

様式第 26 号 (第 68 条関係)

										年 月 日
神戸市 消防署長 あて										
住 所										
職 業										
氏 名										
(所有者、管理者)										
火 災 損 害 届 (不動産、動産用)										
1	り災日時	年 月 日 時 分 秒					損害見積額	不 動 産		円
2	り災場所および対象名	神戸市 区						動 産		円
3	り災建物の構造・規模	構 造	造 葺							
		階 層	地上	階	地下	階	延面積	m <sup>2</sup>		
4	り災建物の経過	建築年月	年 月			建築・購入金額 (土地代を除く)		円		
		購入年月	年 月			建物の用途				
		増(改)築年月	増(改)築概要			増(改)築面積(m <sup>2</sup> )		増(改)築金額(円)		
						m <sup>2</sup>		円		
						m <sup>2</sup>		円		
5	建物以外の不動産り災状況	り災物件名	り災種別	数量または面積		取得または建設年月		取得または建設金額		
			焼損・水損・その他			年 月		円		
			焼損・水損・その他			年 月		円		
6	り災世帯員	氏 名	続 柄	年 令	氏 名	続 柄	年 令			
7	火災保険の契約	保 険 会 社 名	不動産・動産の別		契 約 年 月		保 険 金 額 (万 円)			
8	今後の連絡先	住所			氏名			電話		

(注)動産がり災した場合は、り災物件明細書を添付してください。

注 意 事 項

- 1 この届出は、消防法第 34 条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。
- 3 この届出は、建物 1 棟ごと、または、所有者ごとに 1 部作成し、り災した日から起算して 5 日以内に提出してください。
- 4 この届出には、動産がり災した場合、り災物件明細書を添付してください。

記 入 要 領

- (4 の欄)
- 1 建築購入金額は、り災した建物の総建設費または総購入費を記入してください。
  - 2 建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場等、り災前に使用されていた用途を記入してください。
  - 3 建物を建築または購入してから、り災するまでの間に増、改築した場合は、具体的に記入してください。
  - 4 坪を㎡であらわす場合は、3.3 倍にしてください。
- (5 の欄)
- 1 り災した物件の欄は、塀の類、庭木の類、物干台などり災した物件を記入してください。
  - 2 り災種別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。ただし焼損、水損、その他の意味はつぎのとおりです。
    - (1) 焼 損 焼けたもの、熱で変質、変形したものなど。
    - (2) 水 損 消火するために、ぬれたもの、こわれたもの、よごれたものなど。
    - (3) その他 煙でよごれたもの、運び出すときこわれたもの、避難するときにこわしたものなど。
- (6 の欄)
- 1 世帯員である同居人も記入してください。
- (7 の欄)
- 1 不動産、動産の別欄は、建物または、家財道具一式、書画・骨とう・貴金属・什器・備品、内部造作等契約内容を記入してください。

◎不明な点の問合せおよび提出は、次の消防署へしてください。

消防署 電話 (       )

調査担当者